

■保証について

〈保証内容のご確認とお願い〉

●この取扱説明書（本書とする）は、記載内容（無料修理規定）に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

●無料修理を受けられる場合は、本書と「ご購入明細書」の両方が必要になります。お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認ください、本書とともに大切に保管してください。

※「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書（製品明細の記載があるもの）」のことです。

〈保証期間について〉

●保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面 仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、 レザー・クロスの摩耗。
2年	機構部・ 可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・ 錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

※使用頻度としては、週40時間（週5日として1日8時間）の労働時間を想定しています。

●電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、 コンセント、モーターなど。
----	------	------------------------------------

お客様の 個人情報の 利用について

ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。

〈無料修理規定〉

- 1.保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
 - 2.お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へご相談ください。
 - 3.保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。
 - 4.保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承願います。
(イ)本書、およびご購入明細書のご提示が無い場合
(ロ)ご購入明細書にお買い上げ年月日お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合
(ハ)消耗部品(弊社指定部品)の交換
(ニ)第三者から転売・譲渡を受けた場合
(ホ)火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損
(ヘ)故意・過失に関係なく、使用上の誤りによる故障または破損
(ト)加工・改造、不当な修理による故障または破損
(チ)屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損
(リ)使用上の消耗により発生する異音などの現象変質またはさびかびの発生
(ヌ)外観の傷・へこみ・変形や再現のできない不良
(ル)一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象(におい、音鳴りや振動など)
- 5.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店、またはお客様相談室までご相談ください。
 - 6.本書およびご購入明細書は日本国内においてのみ有効です。
 - 7.本書およびご購入明細書は、再発行致しませんので大切に保管してください。

コクヨ株式会社

本社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
ホームページURL <https://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 ☎ 0120-201-594

受付時間：9時～17時(土日祝日・年末年始・夏期休業中を除く)

2012020413AKH

KOKUYO

取扱説明書

Loopo

モニターアーム

Lタイプ
Iタイプ

AMA-LP12-□□□-E
AMA-LP11-□□□-E



Lタイプ



Iタイプ

通販向け

このたびはコクヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。
あらかじめご了承ください。

もくじ

1. 安全上のご注意…………… 1
2. 未永くご使用いただくためのご注意 …… 3
3. 使いかた…………… 4
4. 配線のしかた…………… 5
5. お手入れのしかた…………… 6
6. 部品の交換について…………… 7
7. 仕様…………… 7
8. 組み立てかた…………… 8

1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。



警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。



警告

- 製品を廃棄するときは、焼却しないでください。

有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。

製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。



注意

- 健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。

- ・この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってください。

- ・この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿(温度28℃、相対湿度50%超が目安)になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。

- ・モニターから50cm以上離れて使用してください。

- 乱暴な取り扱いや、用途以外の使用はしないでください。

けがや故障・破損の原因になります。

①

- この製品を取り付けるデスクやテーブルが、アームとモニターの重量に、十分耐えられることを確認してから取り付けてください。

変形・破損・落下によるけがのおそれがあります。

- クランプは、ガラス天板に取り付けしないでください。

ガラス天板の破損によるけがの原因になります。

- この製品は、下記のコクヨ製品、あるいは「8.組み立てかた」に記載している取付条件を必ず守ってご使用ください。

落下による破損やけがの原因になります。

コクヨ対応製品

- ・木製天板 (SEQUENCE・SAIBI・WORKFIT・ブラケッツ・inframe)

- ・スチール天板 (SENTIR・SAIBI・WorkVista)

上記シリーズ内においても、取り付けできない機種がありますので、詳しくはコクヨ総合カタログに記載している「モニターアーム デスク取付適合表」をご覧ください。

また、その他製品の対応の有無は、担当者にご相談ください。

- 組み立ての際は、取扱説明書に記載している取付金具やボルト以外は使用しないでください。

確実に取り付けられないので、落下や破損によるけがの原因になります。

- 耐荷重(下表の数値)を超えて、モニターを取り付けしないでください。

搭載可能モニター:20～27インチ、重量～5.5kgまで	VESA75および100準拠
------------------------------	----------------

製品の破損によりモニターが落下して、けがや故障・破損の原因になります。

- Lタイプでモニターを奥にセッティングする場合は、VESA取付用の孔位置とモニター下部端面との距離が124mmまでのモニターをご使用下さい。124mm以上の場合、昇降時にモニター下部とアーム部が接触したり、昇降可動域が制限されてしまいます。

- 設置後、デスクやテーブルの天板からはみ出したマウント部が、人やものの通路側になる向きで取り付けしないでください。

アームやマウント部への接触により、けがや破損・故障の原因になります。

- 振動の激しい場所や、連続して振動する場所へは、設置しないでください。

落下によるけがや破損・故障の原因になります。

- 可動部のすき間に手や指を入れないでください。

けがの原因になります。

- 製品の可動範囲を超えて、無理に動かさないでください。

破損によるけがや故障の原因になります。

- アームを動かすときは、ゆっくり行ってください。

勢いよく動かすと、製品の破損やモニターの落下によるけが・故障の原因になります。

- モニターの角度調整・高さ調整をするときは、必ずモニターをしっかりと持って行ってください。

アームが急に動いたり、外れたりして、けがや破損のおそれがあります。

- アームの関節がスムーズに動かないときは、無理に動かさないでください。

アームで指をはさむけがの原因になります。

- 使用していないボルト穴や取付穴に指を入れないでください。(特にお子様にご注意ください。)

けがの原因になります。

- 移設するときは、モニターを取り外してから製品を外し、記載している手順・方法通りに取り付けてください。

転倒や破損・変形により、けがをするおそれがあります。

- 製品を取り付けたまま、デスクやテーブルを移動させないでください。

転倒や破損・変形によるけがの原因や、アームやマウント部に接触したものに傷を付ける原因になります。

- 製品をスライドさせて移設しないでください。

転倒によるけがや破損、デスクやテーブルを傷つける原因になります。

- 可動部に注油しないでください。

油がたれて床や衣類を汚す原因になります。

②

1.安全上のご注意

- 製品の分解や改造はしないでください。けがや破損の原因になります。
- ボルトやクランプ支柱がゆるんだままで使用しないでください。
製品の変形・破損や転倒によるけがの原因になります。早めに締め直してください。
- ガタツキや部品の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。
そのまま使用していると、製品の転倒や破損により、けがをするおそれがあります。
- 製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。
誤った使いかたや事故を防止するためのもです。ラベルがなくなったり、はがれたときは、当社から取り寄せ、正しい位置に貼ってからご使用ください。
- この製品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。
- タブレットホルダー（AMAA-LPTV-BK：オプション）に関する使用上の注意やお問い合わせ先は、タブレットホルダーに同梱の取扱説明書を参照してください。

2.末永くご使用いただくためのご注意

- この製品は室内または屋内用です。
屋外での使用や水ぬれは、さびや故障・変色の原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。
さびや変色・変形の原因になります。
- モニターアームを左右に、無理に回さないでください。
製品の破損の原因になります。
- ときどき、ボルトやクランプ支柱のゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

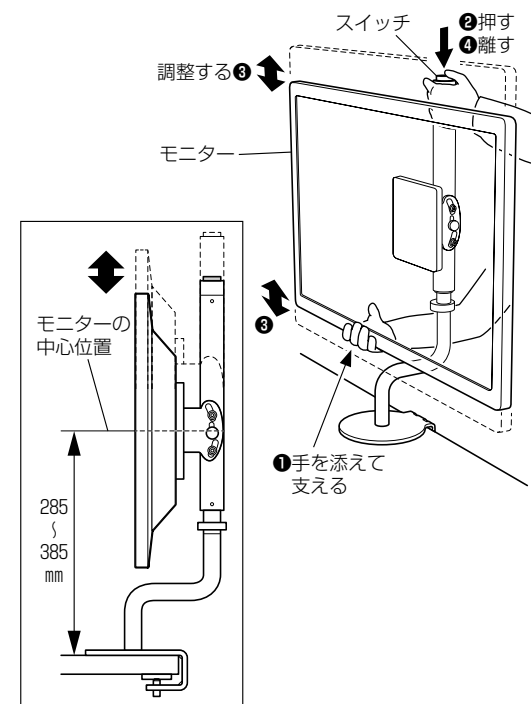
3.使いかた

①昇降機能

- 1.片手でモニターの下部に手を添えて支えてください。
- 2.もう一方の手でモニターアーム上部のスイッチを押しながら希望の高さにまで調整し、スイッチから手を離して固定してください。

△注意

- 操作は必ず両手で行ってください。
モニターが重いため、片手で操作を行うと腕に負担がかかります。
操作中にモニターが急降下するおそれがあるため、製品破損の原因になります。
- 指や手を挟まないようにご注意ください。
けがの原因になります。

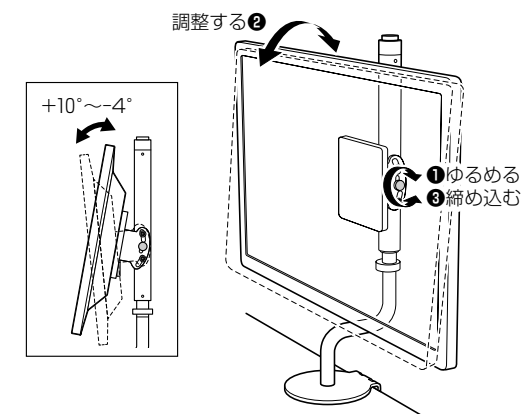


②角度調整機能

- 1.モニターアームの側面のネジをゆるめてください。
- 2.希望の角度にモニターを調整したら、「1」でゆるめたネジを締め込んで角度を固定してください。

△注意

- ネジをゆるめるとモニターが勢いよく傾くおそれがあります。
指や手を挟まないようにご注意ください。
- ネジを締めた状態で角度調整をしないでください。
製品破損の原因になります。

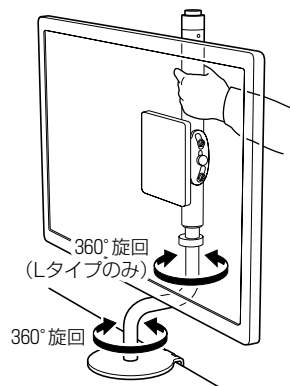


③ モニターの首振り・旋回

図のように、モニターアームの上部を持ってモニターを旋回させることができます。

△注意

旋回操作はゆっくりと行ってください。
製品破損の原因になります。



4.配線のしかた

⑰ページ「⑧配線のしかた」を参考にして、
モニターの電源ケーブルとHDMIケーブル
を、配線クリップに引っ掛けて配線してく
ださい。

5.お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布
でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れ
を落としてください。
 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かた
く絞って拭いてください。
 2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残
らないように拭いてください。
 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らな
いように拭き取ってください。

汚れを落とすときの注意

水にぬれたままにしないでください。
また市販の各種クリーナーやワックス、
シミ抜きなどを使用される際は、その使
用方法や使用上の注意をご理解の上、お
客様の判断においてご使用ください。
正しく使用されないと変色や変形など
異常の原因になります。

■消毒のしかた

消毒のしかたと注意事項については、以下
をご覧ください。

[https://www.kokuyo-furniture.co.jp/
manual/pdf/how_to_clean.pdf](https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how_to_clean.pdf)



6.部品の交換について

部品の交換をご希望の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室までお問い合わせください。

△注意

お客様での交換作業はしないでください。
製品の故障・破損の原因になります。

7.仕様

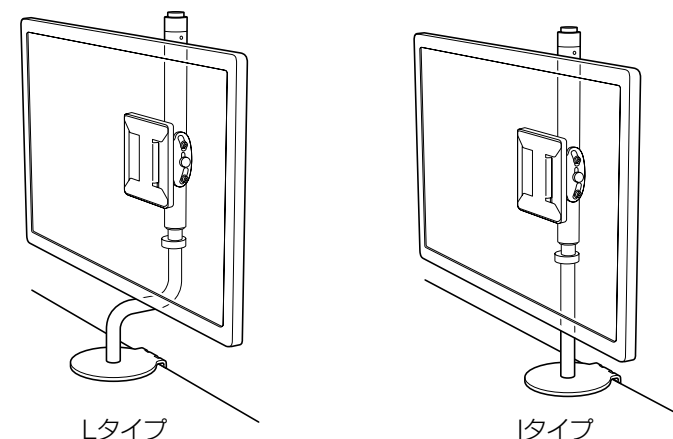
品 名		Loopo (ループ)	
		Lタイプ	Iタイプ
品 番		AMA-LP12-□□□-E	AMA-LP11-□□□-E
寸 法 (mm)	外寸法	幅	120 ～ 220
		奥行き	128 ～ 215
		高さ	485 ～ 585
	垂直方向調整範囲		100
	水平方向調整範囲		±100
	モニター傾斜		+10° ～ -4
	首振り角度		360°
	ベース	幅	120
		奥行き	128
	モニター 取付部	幅	118
高さ		118	
重 量 (kg)		2kg	
素 材	本体	スチール焼付塗装、アルミ押出材、樹脂成型品	
	カバー	樹脂成型品	
モニター取り付け/VESA 規格		75mmまたは100mm	

8.組み立てかた

△注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。
転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。
- 組み立て作業をするときは、指などを挟まないように注意してください。
けがをするおそれがあります。

1 完成図



2 ご用意していただくもの

組み立てる前に、右図のものををご用意ください。

〈ご注意〉

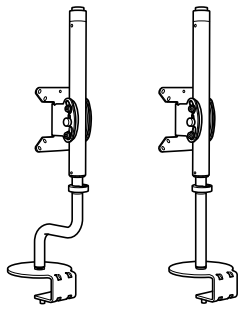
電動工具を使ったり、無理な力を加えたり
しないでください。
破損・変形する原因になります。

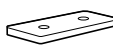
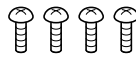
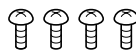
ご用意していただくもの
⊕ドライバー (NO.2)
手袋 (組立時のけが等を防ぐため、着用してください。)
きれいな毛布やクッション材

8.組み立てかた

③ 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

部品の種類	個数
 Lタイプ Iタイプ	本体 どちらか 1
	マウント カバー 1

部品の種類	個数
 押上金具	1
 VESA マウント用 ネジ M4×12	4
 VESA マウント用 ネジ M4×10	4
 袋ナット	2
 L型 六角レンチ (対辺4mm)	1
 M8ネジ	2

④ 取付条件の確認

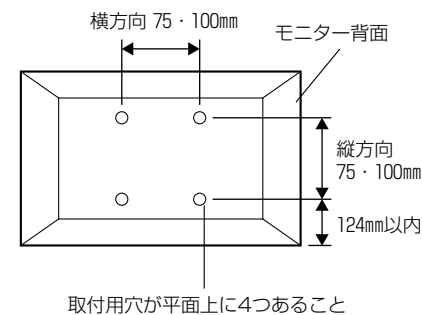
⚠注意

製品の取り付けは、下記の取付条件を必ず守ってください。

転倒によるけがや破損のおそれがあります。

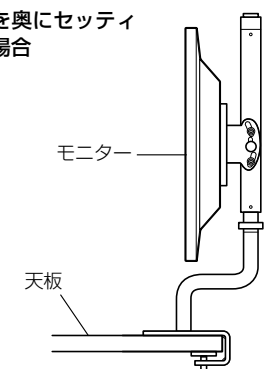
〈モニター取付条件〉

- VESA75mm・100mm規格対応。
- 搭載可能モニター：20～27インチ
重量～5.5kgまで
- 耐荷重を超えるモニターは使用しないでください。
- Lタイプでモニターを奥にセッティングする場合は、VESA取付用の孔位置とモニター下部端面との距離が124mmまでのモニターをご使用下さい。124mm以上の場合は、昇降時にモニター下部とアーム部が接触したり、昇降可動域が制限されてしまいます。

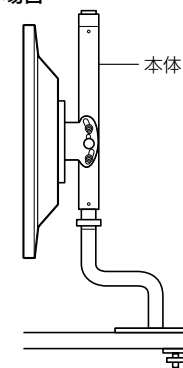


- モニターをテーブル端部からはみ出す方向で操作することはしないでください。
- モニターは付属していません。

モニターを奥にセッティングする場合



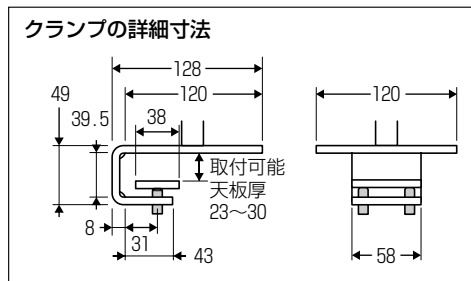
モニターを手前にセッティングする場合



8.組み立てかた

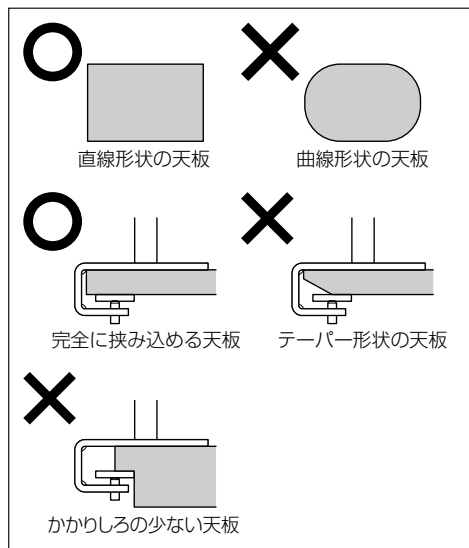
〈テーブルへの取付条件〉

- 取付可能天板厚み：23 ～ 30mm
- 取付必須スペース：幅：130mm、奥行：140mm



- この製品を取り付けるデスクやテーブルが、アームやモニターの重量や安定性に、十分に耐えられることを確認してから取り付けてください。
- 変形・破損・落下によるけがのおそれがあります。
- 天板に十分な強度があることをご確認ください。スチール天板など内部が空洞になっている天板は、クランプ跡や凹みがつくおそれがあります。
- 表面が傷つきやすい天板(突板や集成材)や塗装している天板に取り付けしないでください。傷やクランプ跡がつくおそれがあります。
- キャスター付テーブル、折り畳み機能付きテーブルには取り付けしないでください。転倒によるけがや破損のおそれがあります。

- 直線形状の天板のみ取付可能。曲線形状の天板には取付できません。
 - クランプで天板を完全に挟み込めることをご確認ください。
- テーパ形状の天板、かかりしろが少ない天板には取付できません。



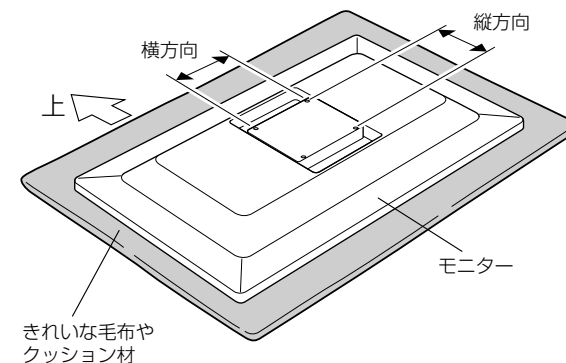
- テーブルと壁が隣接している場合、水平可動範囲や首振り範囲が制限されます。
- ネジ固定をした際、支柱先端部に力を掛けると、机上面を破損させるおそれがあるので、設置場所の強度および力を掛けないよう注意してください。
- 組立作業は2人以上で行ってください。

※この組立説明はLタイプで行なっています。

|タイプは形状は異なりますが、組立方法は同じです。

5 モニターの取り付け

1. モニター台が付属している場合は、モニターの取扱説明書を参照して、取り外してください。
2. モニターを、きれいな毛布やクッション材の上に、表示部を下にして置いてください。

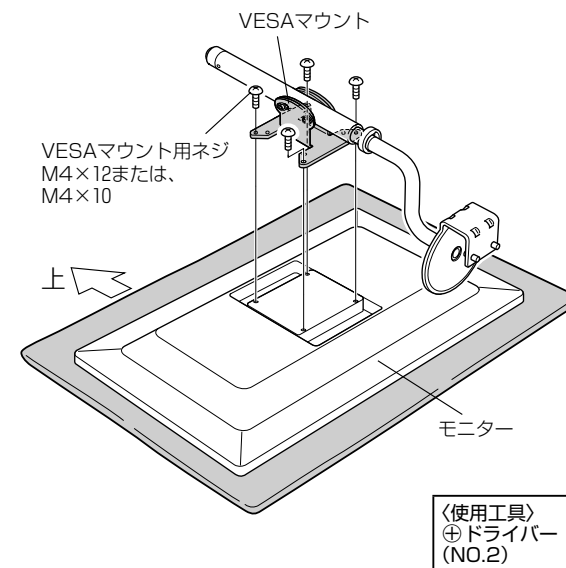


- 3.VESAマウントとモニターの穴**
位置を合わせて、付属のM4×12
ネジあるいは、M4×10を奥まで
締めこんでください(4か所)。

※固定ボルトのサイズは、モニターの
取扱説明書を参照してください。

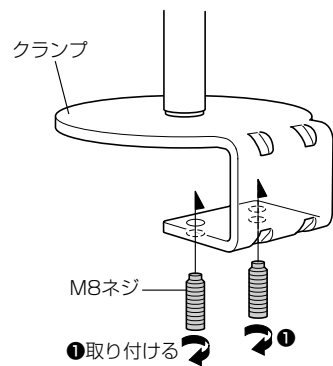
〈ご注意〉

- モニターの取り付けは、モニターに付属の取扱説明書を参照の上で作業を行ってください。
- 最後までボルトが締まらない場合や、ボルトが少ししか回っていない場合、ボルトの径が合わない場合は、市販の適切なボルトを使用してください。
- モニターが斜めに取り付けいていないかご確認ください。



⑥ デスクへの取り付け

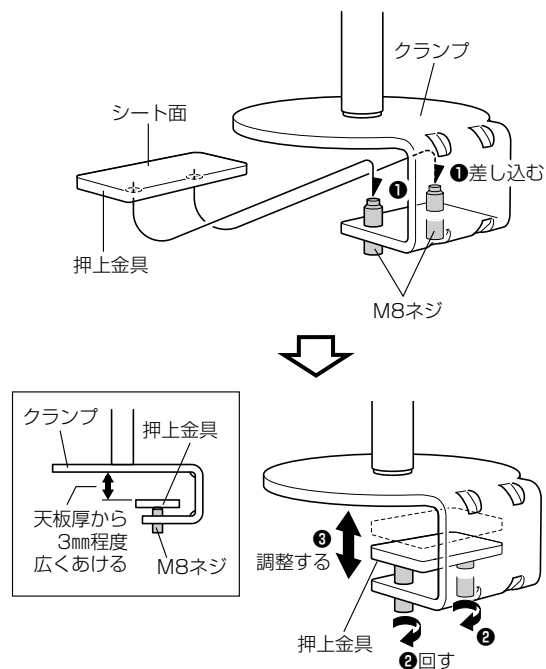
1. クランプにM8ネジを取り付けてください。



2. 押上金具をクランプのM8ネジに差し込んでください。

※このとき、押上金具はシート面を上になしてください。

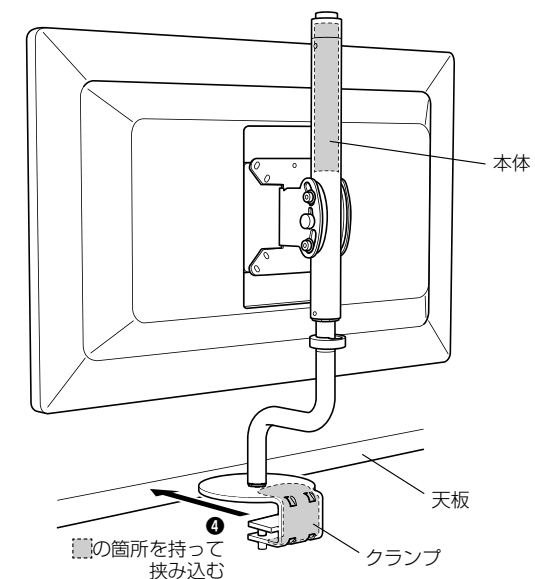
3. クランプのM8ネジを回し、押上金具とクランプの隙間が天板厚から3mm程度広くなるよう調整してください。



4. デスクの天板にクランプを挟み込んでください。

＜ご注意＞

- モニターアームが動かないように図の■の箇所を持ち、慎重にクランプを天板に挟み込んでください。
- 組立作業は2人以上で行ってください。

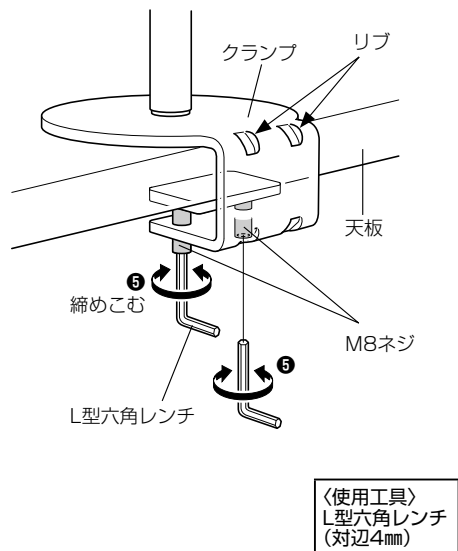
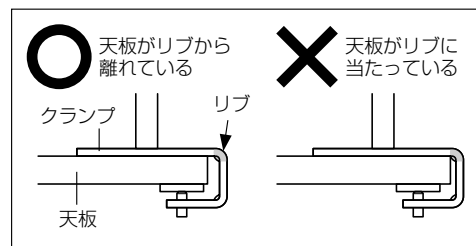


8.組み立てかた

5.「3」で調整したM8ネジを六角レンチで締めこみ、クランプを天板に固定してください。

〈ご注意〉

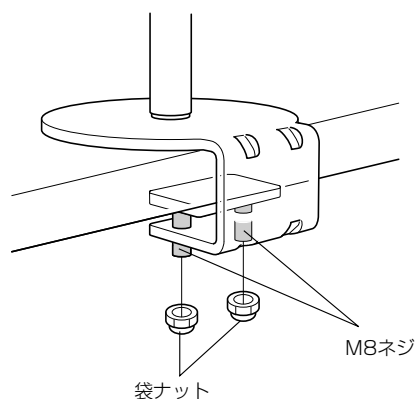
- このとき、クランプのリブが天板に当たらないようにご注意ください。
- 取付後、クランプが確実に固定されているか確認してください。



△注意

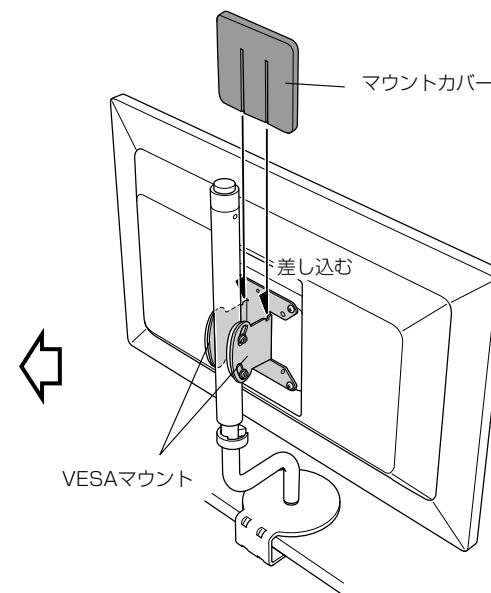
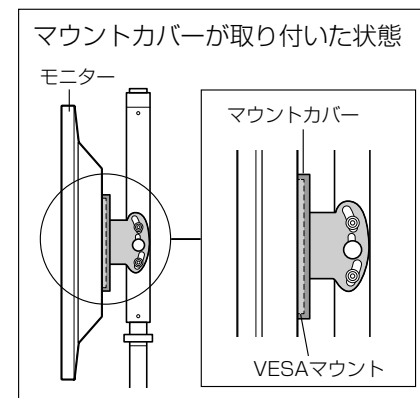
ネジを締め込みすぎないでください。
クランプが変形するおそれがあります。

6.「5」で締め込んだM8ネジの先端に、袋ナットを取り付けてください。



7 マウントカバーの取り付け

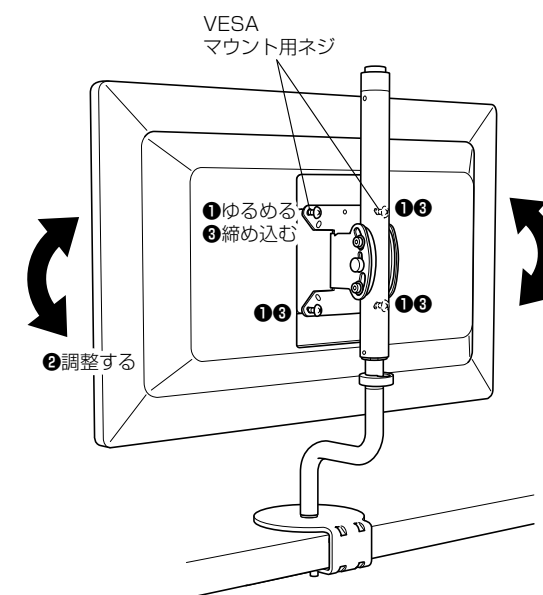
マウントカバーを、VESAマウントに上から差し込んでください。



※モニターが斜めに取り付けられている場合は、マウントカバーを差し込む前にVESAマウント用ネジを4カ所ゆるめて、モニターの傾きを調整してください。調整後にネジを奥まで締め込んでください。

△注意

- ネジをゆるめすぎないようにご注意ください。
モニターが落下するおそれがあります。
- ネジを4カ所ゆるめていない状態で、傾きを調整しないでください。
製品が破損するおそれがあります。



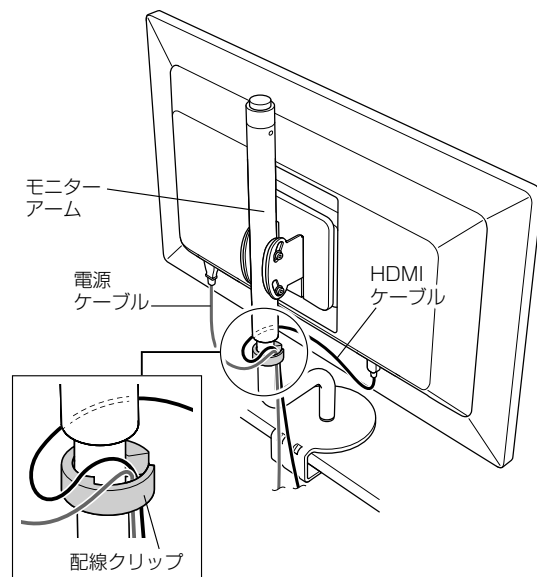
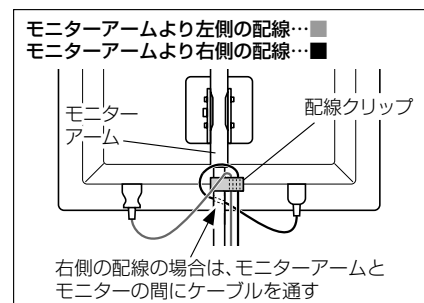
8.組み立てかた

⑧ 配線のしかた

モニターの電源ケーブルとHDMIケーブルを、配線クリップに引っ掛けて配線してください。

〈ご注意〉

このとき、モニターを背面から見てモニターアームより右側にケーブルがある場合は、モニターアームとモニターの間にケーブルを通して配線クリップに引っ掛けてください。



以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。